

管内関係機関 担当者 様

感染症発生動向について

このことについて令和6年第15週(4月8日～4月14日)及び3月の動向をお知らせします。

定点あたり患者数(1医療機関当たりの平均報告数)

感染症の種類	県北保健所管内 (平戸市、松浦市、佐々町)			長崎県	全国
	13週	14週	15週	15週	15週
インフルエンザ	13.25	9.25	5.00	2.30	2.69
新型コロナウイルス感染症	8.25	5.75	3.00	3.26	3.71
RSウイルス感染症	0	0.33	1.00	0.61	1.42
咽頭結膜熱	4.67	6.67	6.33	1.14	0.56
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	1.67	2.00	3.02	3.32
感染性胃腸炎	0.67	2.00	3.67	2.43	3.86
水痘	0	0	0	0.16	0.15
手足口病	0.33	1.67	3.33	0.41	0.32
伝染性紅斑	0	0.33	0	0	0.03
突発性発疹	0	0.67	0.67	0.30	0.25
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0.05
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0.03
急性出血性結膜炎				0.13	0.02
流行性角結膜炎				0.75	0.53
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.03
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0.08	0.11
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0.02

:警報レベル :注意報レベル

【トピックス】 マダニやツツガムシが媒介する感染症に注意しましょう

マダニ類やツツガムシ類は、野外の藪や草むらに生息しているダニで、野生動物が出没する環境に多く生息しているほか、民家の裏山、裏庭、畑やあぜ道などにも生息しています。マダニ類は日本紅斑熱や重症熱性血小板症候群(SFTS)等を媒介し、ツツガムシ類はその名のとおりにつつが虫病を媒介します。これらの感染症の報告数は、ダニの活動が活発になる4月から増加します。

2024年第15週までに、県内では3件の重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、1件のつつが虫病患者が発生しています。マダニ類が媒介するSFTSは、発熱、消化器症状が主な症状で、重症化して死亡することもあります。近年、SFTSを発症したネコ及びイヌの症例が確認されており、これらの動物の血液や糞便からSFTSウイルスが検出されています。動物を飼育している場合は過剰な触れ合いを控え、動物由来の感染に注意しましょう。

マダニ等が媒介する感染症の予防には、ダニに噛まれないことが重要です。野外で活動する際は、長袖、長ズボン、長靴を着用するなどして肌の露出を極力避けて感染防止に心がけましょう。もし、マダニ等咬まれたことに気づいた場合は、自分で無理にとろうとせず、皮膚科等の医療機関で適切に処置してもらいましょう。また、咬まれた後に発熱等の症状があった場合は、速やかに医療機関を受診し、受診した医療機関では、咬まれた状況などできるだけ詳細に説明しましょう。





長崎県感染症情報センターより

【新型コロナウイルス感染症の発生状況】
 第15週の報告数は228人で、前週より64人少なく、定点当たり報告数「3.26」でした。地区別では、対馬地区(14.33)、上五島地区(7.33)、長崎地区(3.71)は、他の地区より多くなっています。多くの地区で前週より減少していますが、今後も動向に注意しましょう。
 本疾患の主な症状は、発熱、咳、全身倦怠感等の感冒様症状で、主に飛沫感染や接触感染により感染します。場面に応じたマスク着用や手洗い、換気、三密の回避などの基本的な感染対策に努めましょう。また、発熱などの体調不良時は、無理せず、外出を控えましょう。やむを得ず、外出する場合は、マスクを着用しましょう。

【お知らせ】
 令和6年3月で「新型コロナウイルス感染症の発生状況」の公表を終了しました。新型コロナウイルス感染症の発生状況に関する情報は、今後も「感染症情報速報(最新週)」に掲載します。長崎県ホームページにて検索、分類で探す>福祉・保健>感染症>感染症情報センター>感染症情報速報(最新週)

長崎県感染症発生動向調査速報(月報)

2024年3月 2024年3月1日(金)～2024年3月31日(日) 2024年4月18日作成

☆疾病別・保健所管内別発生状況 (2024年3月)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管轄別)										計
	佐世保市	長崎市	壱岐	西彼	県央	県南	県北	五島	上五島	対馬	
性器クラミジア感染症 (定点当たり報告数)	7 3.50	13 4.33	- -	1 1.00	2 1.00	0 0.00	2 2.00	- -	- -	- -	25 2.50
性器ヘルペスウイルス感染症 (定点当たり報告数)	3 1.50	2 0.67	- -	1 1.00	1 0.50	0 0.00	0 0.00	- -	- -	- -	7 0.70
尖圭コンジローマ (定点当たり報告数)	0 0.00	0 0.00	- -	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	- -	- -	- -	0 0.00
淋菌感染症 (定点当たり報告数)	2 1.00	1 0.33	- -	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	- -	- -	- -	3 0.30
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (定点当たり報告数)	10 10.00	10 3.33	1 1.00	0 0.00	24 24.00	1 1.00	3 3.00	4 4.00	0 0.00	3 3.00	56 4.67
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 (定点当たり報告数)	0 0.00	1 0.33	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.08
薬剤耐性緑膿菌感染症 (定点当たり報告数)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00

☆7疾患のグラフ

